ソフトウェアシステム開発

個人演習について

• Version 1.0



授業計画

個人演習

1	/ こ.トロガカミュー こ.	16	明 <i>交</i> プロセフ (マミ) トイルの)
1	イントロダクション	16	開発プロセス(アジャイル2)
2	開発プロセス(要件定義~初期設計)	17	構成管理(構成管理ツール)
3	開発プロセス(論理設計)	18	プロジェクト演習(課題提示~方針決定)
4	開発プロセス(実装)	19	プロジェクト演習(1サイクル目の要件設定〜ソフトウェアサブシステム分割)
5	開発プロセス(結合テスト)	20	プロジェクト演習(設計1)
6	開発プロセス(システムテスト~運用テスト)	21	プロジェクト演習(実装~テスト1)
7	品質確保の取組1(レビュー)	22	プロジェクト演習(評価1)
8	品質確保の取組2(コーディング)	23	プロジェクト演習(2サイクル目の方針決定)
9	品質確保の取組3(テスト)	24	プロジェクト演習(2サイクル目の要件設定〜ソフトウェアサブシステム分割)
10	構成管理(構成管理とは)	25	プロジェクト演習(設計2)
11	Webプラットフォーム1	26	プロジェクト演習(実装~テスト2)
12	Webプラットフォーム2	27	プロジェクト演習(評価2)
13	モバイルプラットフォーム1	28	プロジェクト演習(プロジェクト全体評価)
14	モバイルプラットフォーム2	29	プロジェクト演習成果発表
15	開発プロセス(アジャイル1)	30	プロジェクト演習成果発表

概要

- ・ 個人演習の概要
 - 想定するのは「飲食店の注文・会計管理システム」の開発
 - •「IE-0 製品仕様書」を見て提出物を作成する

- ・個人演習の提出物は以下の4種類
 - 「IE-1 要求仕様書」「IE-2 方式設計書」:作り方は1週目(第1,2回)に説明する
 - 「IE-3 詳細設計書」:作り方は2 週目(第3,4 回)に説明する
 - 「IE-4 レビュー報告書」: 作り方は4週目(第7,8 回)に説明する

- 各自で作成した「IE-1,2,3」を後日相互レビューを行う
 - ・レビュー時の指摘を踏まえて「IE-1,2,3」は改訂し、再提出する

個人演習の提出締切

• 1次締切:

4/25(金)23:59「IE-1,2,3」のみ提出

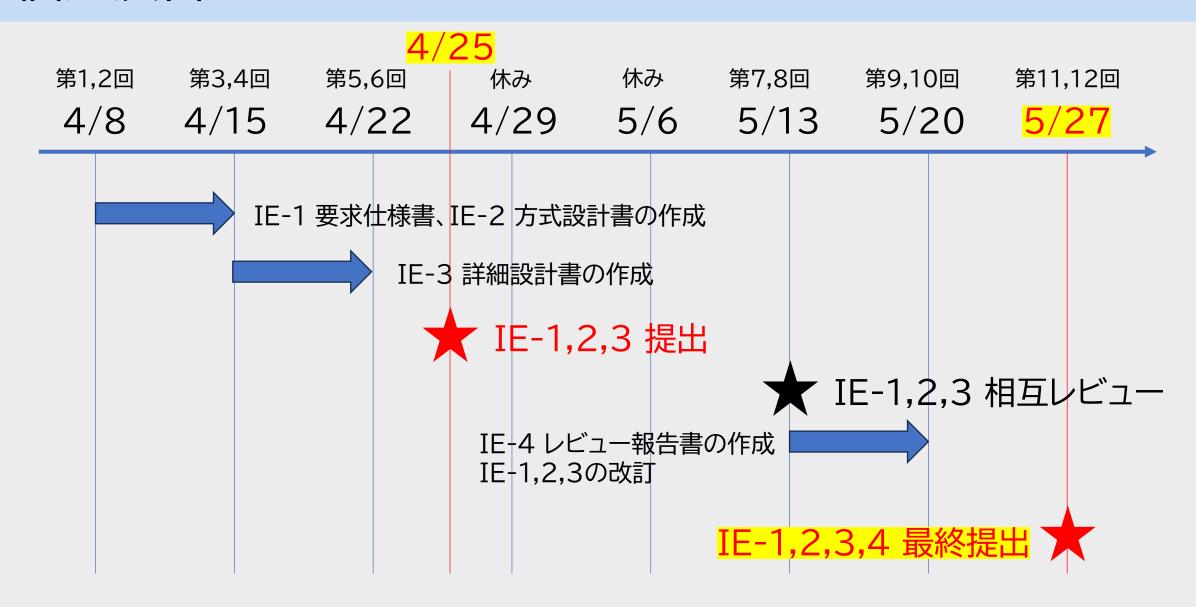
• 最終締切:

5/27(火)23:59「IE-1,2,3,4」すべてを提出

評価点は、確認演習:20%、

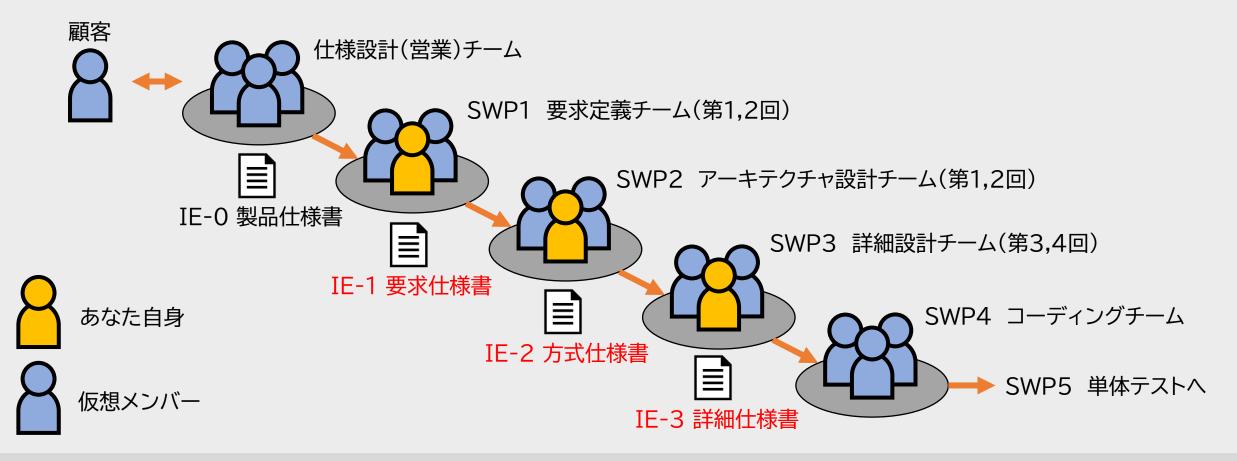
確認演習:20%、プロジェクト演習40%、本試験40%とする。

個人演習のスケジュール



個人演習の考え方

- 「個人」演習ではあるが、本科目はあくまで「チーム」におけるシステム開発手法を 学習する科目である。
 - ⇒ 仮想チームの一員であると想定して作成する



個人演習の考え方

• IE-1,2,3 のレビュー報告書(IE-4) は第7,8回にまとめて作成する

・個人演習では実装(コーディング/プログラミング)は対象外

・本科目の後半では実際に数人でチームを組み、V字モデルの後半を含めてグループ演習を実施する

提出物とファイル名

一次締切(4/25(金)23:59)の提出物と提出ファイル名

- (1) IE-1 ソフトウェア要求仕様書
 - 学籍番号 IE-1 ソフトウェア要求仕様書.docx
 - 例:ok230000_IE-1_ソフトウェア要求仕様書.docx
- (2) IE-2 ソフトウェア方式設計書
 - 学籍番号 IE-2 ソフトウェア方式設計書.docx
- (3) IE-3 ソフトウェア詳細設計書(注文機能のみ)
 - ・学籍番号_IE-3_ソフトウェア詳細設計書.docx

提出物とファイル名

• 最終締切(5/27(金)23:59)の提出物と提出ファイル名

- (1) IE-1 ソフトウェア要求仕様書
 - 学籍番号_IE-1_ソフトウェア要求仕様書.docx
 - 例:ok230000 IE-1 ソフトウェア要求仕様書.docx
- (2) IE-2 ソフトウェア方式設計書
 - 学籍番号_IE-2_ソフトウェア方式設計書.docx
- (3) IE-3 ソフトウェア詳細設計書(注文機能のみ)
 - 学籍番号_IE-3_ソフトウェア詳細設計書.docx
- (4) IE-4 レビュー報告書
 - 学籍番号_IE-4_レビュー報告書.xlsx
 - ファイル内にIE-1,2,3 に対応する「シート」をそれぞれ作成すること

相互レビューの結果で 改訂したものをアップロード

新規にアップロード



シートの見本